

Mizuho Daily Market Report

2024/9/5

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	144.95	143.74	▲1.74	▲0.85
EUR	1.1057	1.1082	+0.0039	▲0.0038
AUD	0.6708	0.6725	+0.0014	▲0.0060
SGD	1.3061	1.3038	▲0.0033	+0.0003
CNY	7.1120	7.1130	▲0.0007	▲0.0149
MYR	4.3442	4.3533	▲0.0157	+0.0090
THB	34.22	34.23	▲0.00	+0.24
IDR	15482	15475	▲50	+50
PHP	56.57	56.59	▲0.02	+0.34
INR	83.97	83.97	+0.01	+0.01
VND	24858	24865	▲10	+2

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	3.755%	▲7.6 bp	▲8.0 bp
日本(10年)	0.884%	▲4.2 bp	▲1.9 bp
ユーロ圏(10年)	2.224%	▲5.3 bp	▲3.7 bp
オーストラリア(5年)	3.596%	▲3.7 bp	+1.1 bp
シンガポール(5年)	2.502%	▲6.9 bp	▲4.7 bp
中国(5年)	1.774%	▲0.5 bp	▲8.2 bp
マレーシア(5年)	3.519%	▲0.3 bp	+2.9 bp
タイ(5年)	2.286%	▲0.3 bp	+0.2 bp
インドネシア(5年)	6.571%	▲0.6 bp	+4.5 bp
フィリピン(5年)	5.956%	▲1.6 bp	+2.7 bp
インド(5年)	6.764%	▲1.0 bp	▲1.2 bp
ベトナム(5年)	2.090%	+0.0 bp	+0.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	40,974.97	+0.1%	▲0.3%
N225(日本)	37,047.61	▲4.2%	▲3.5%
STOXX50(ユーロ圏)	4,848.18	▲1.3%	▲1.3%
ASX(オーストラリア)	4,518.05	▲0.3%	▲0.9%
FTSTI(シンガポール)	3,441.38	▲1.1%	+1.5%
SSEC(中国)	2,784.28	▲0.7%	▲1.9%
SENSEX(インド)	82,352.64	▲0.2%	+0.7%
JKSE(インドネシア)	7,672.90	+0.7%	+0.2%
KLSE(マレーシア)	1,670.24	▲0.4%	▲0.3%
PSE(フィリピン)	6,882.12	▲0.0%	▲1.1%
SETI(タイ)	1,365.49	+0.1%	▲0.0%
VNINDEX(ベトナム)	1,275.80	▲0.6%	▲0.4%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
ORB	270.26	▲0.9%	▲2.6%
金	2,495.72	+0.1%	▲0.4%
原油(WTI)	69.20	▲1.6%	▲7.1%
銅	8,836.82	+0.1%	▲3.2%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	143.00	—	145.80
EUR/USD	1.0930	—	1.1250
AUD/USD	0.6685	—	0.6850
USD/SGD	1.2960	—	1.3180
USD/CNY	7.1060	—	7.1290
USD/INR	4.3000	—	4.3930
USD/THB	33.70	—	34.75
USD/IDR	15350	—	15750
USD/PHP	55.90	—	57.00
USD/INR	83.00	—	84.10
USD/VND	24,100	—	25,500

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は145円台前半でオープン。日経平均の大幅な下落を横目にドル円は上値の重い推移となった。伸び悩み展開となりつつも、145円を下回ると買い支えられる動きが見られ、結局145円台前半で海外時間に渡った。アジア通貨は堅調推移。米景気後退懸念が再燃していることで、対ドルでアジア通貨は底堅い値動きとなった。

NY時間のドル円は144円台後半でNYオープン。午前中に発表された米7月貿易赤字が約2年ぶりの高水準に悪化したことや、米7月JOLT求人数も予想を下回った事が嫌気され、ドル売りが優勢となり、144円ちょうど付近まで下落。午後発表された米地区連銀経済報告(ページブック)では、9地区での経済活動が横ばい又は減少との内容が示されると、終盤にかけては143円台後半まで値を下げ、その後同水準にてクローズ。

【金利】

米債利回りは低下。昨日発表の米7月JPLT求人数が約3年半ぶりの低水準となったことを受け、FRBによる大幅利下げ観測が再燃し、金利低下となった。米10年債利回りは前日比▲7.6bpでクローズした。

【予想】

本日のドル円は上値重い推移を予想。足元米景気後退懸念が高まっている中で、本日米国時間では米8月ADP雇用統計や米新規失業保険申請件数等複数の経済指標の発表を控えており、冴えない結果となる場合はドル売りが加速する展開に警戒したい。また、本日は日銀高田審議員による発言も予定されており、日銀による追加利上げ観測が高まる場合は円買いが強まる可能性もある。

【本日の予定】

(日本) 7月 毎月勤労統計 / 実質賃金総額
(日本) 国債入札(30Y)
(日本) 高田日銀審議委員会見
(アジア) 2Q 韓国 GDP(速)
(アジア) 7月 シンガポール 小売売上高
(アジア) 7月 豪 貿易収支
(アジア) 8月 シンガポール 外貨準備高
(アジア) 8月 タイ CPI
(アジア) 8月 フィリピン CPI
(アジア) マレーシア 金融政策会合
(欧州) 7月 ユーロ圏 小売売上高
(欧州) 7月 独 製造業受注
(米国) 2Q 非農業部門労働生産性(確) / 単位数人件費(確)
(米国) 8月 ADP雇用統計
(米国) 8月 ISM非製造業景況指数
(米国) 8月 サービス業PMI(確)
(米国) 8月 チャレンジャー人員削減数
(米国) 新規失業保険申請件数

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。